

南山大学大学院 入学試験問題集

人間文化研究科
教育ファシリテーション専攻

2024年度

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

《修士課程》

小論文	〔一般入学試験〕	1
	〔社会人入学審査〕	7

(問題紙)

問題紙がこの頁を含めて3頁、解答紙が4頁あるか確認してください。

問題は全部で4問です。すべての問題に解答してください。

解答はすべて、解答紙の指定された欄に記入してください。

問題1

以下の各語について、簡潔に説明しなさい。

- ① ヤングケアラー
- ② 高大接続
- ③ フロイト(S. Freud)
- ④ KJ法
- ⑤ 代理強化
- ⑥ 心理測定における信頼性

問題2

次頁の表は、厚生労働省「令和3年 労働安全衛生調査(実態調査)」における結果の一部である。調査対象として、事業所母集団データベースのうちから、産業、事業所規模別に層化し、約14,000事業所を無作為に抽出した。そこで雇用されている常用労働者及び受け入れた派遣労働者のうちから無作為に抽出した約18,000人が調査対象者であった。

調査対象数 18,575 名、有効回答数 7,426 名、有効回答率 40.0%。

この表を見て、下記のように結論づけた者がいた。

「『強いストレスとなっている事柄がある』との回答者に、20歳未満の者は少ない。また、就業形態別に見ると、パートタイム労働者が最も少なく、派遣労働者、契約社員が続いている。これらのことから、ストレスを感じることをしない労働者で構成される会社を作るためには、20歳未満の者を雇用し、正社員の比率を減らしていく必要がある。」

この結論に対して、批判的に論じなさい。また、より適切に現状を把握するためには、この表にどのような情報が足りないかを指摘しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

＜出典＞

厚生労働省 令和3年「労働安全衛生調査（実態調査）」の概況 「第14表」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46-50.html>

問題 3

下記は、「職場での AI（人工知能）利用に対する従業員の認知，感情レベルでの反応」に関する論文の要約です。文章を読んで，以下の 2 点について解答紙に番号を付記したうえで，回答しなさい。

- 1) 従業員の AI に対する信頼度に影響すると考えられる，三つの要素を日本語で回答しなさい。
- 2) 本文をもとに，上述の三つの要素の関係を日本語で説明しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

＜出典＞

Liangru Yu and Yi Li, (2022) “Artificial Intelligence Decision-Making Transparency and Employees’ Trust: The Parallel Multiple Mediating Effect of Effectiveness and Discomfort,” *Behavioral Sciences*, 12(5), 127.

問題 4

以下の言葉をキーワードとして，あなたの主張を 720～800 文字で述べなさい。

「他者」

＜修士課程＞一般入学試験

（2024年2月24日実施）

試験科目：小論文

配点：100点

（問 題 紙）

問題紙がこの頁を含めて3頁，解答紙が4頁あるか確認してください。

問題は全部で4問です。すべての問題に解答してください。

解答はすべて，解答紙の指定された欄に記入してください。

問題1

以下の各語について，簡潔に説明しなさい。

- ① メリトクラシー
- ② GIGA スクール構想
- ③ 心理的リアクタンス
- ④ 気分一致効果
- ⑤ シェアードリーダーシップ
- ⑥ ロジャースの言う「自己概念と経験の不一致」

問題2

以下の図表は，男女共同参画局が実施した調査から，年齢段階別の雇用形態を性別に整理したものである（なお，表は雇用形態の内訳を詳細に表したものである）。これらに関して，以下の①，②の問題に回答しなさい。

- ① 以下の5つそれぞれの内容について，この図表から読み取れることとしての適切さを判断し，適当な読み取りの場合は解答紙の（ ）内に○，間違っている場合×を記入しなさい。

- （ ） どの年代でも，女性より男性の方が「会社などの役員」をつとめている割合が高い
- （ ） いつの時代も，女性では「主婦」である割合が高い
- （ ） 女性20代の「働いていない」人たちの中で，「学生」が占める割合は，約42%である
- （ ） この調査に回答した男性20代のうち，「学生」であるのは200名ほどである
- （ ） 男性では，40代までは「正規雇用」の割合が一貫して増加するが，その後減少に転ずる

- ② これらの図表をもとに，性別・年齢と雇用形態の関係について述べなさい。その際，具体的なデータの箇所に言及するとともに，データが示す事実と，そこから推測される内容とを区別して述べること。

下記出典の内容を掲載しています。

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/hyakunen_r03.html

問題 3

以下の文章は、ソフトウェア開発チームの効率性に対する、チームの多様性の影響について述べている論文の一部を抜粋したものである。下線部のように考えられる根拠を文章の内容に基づいて述べよ。

なお、この論文では多様性の側面として、年齢、ジェンダー、文化的背景、役割（専門性）などを想定している。

下記出典の内容を掲載しています。

出典：

Verwijs, C., & Russo, D. (2024). The double-edged sword of diversity: How diversity, conflict, and psychological safety impact software team. *IEEE Transactions on Software Engineering*, 50(1), 141-157.

DOI:10.48550/arXiv.2301.12954

問題 4

以下の言葉をキーワードとして、あなたの主張を 720～800 文字で述べなさい。

「人間性」

(問題紙)

問題紙がこの頁を含めて3頁、解答紙が4頁あるか確認してください。

問題は全部で4問です。すべての問題に解答してください。

解答はすべて、解答紙の指定された欄に記入してください。

問題1

以下の各語について、簡潔に説明しなさい。

- ① ヤングケアラー
- ② 高大接続
- ③ フロイト(S. Freud)
- ④ KJ法
- ⑤ 代理強化
- ⑥ 心理測定における信頼性

問題2

次頁の表は、厚生労働省「令和3年 労働安全衛生調査(実態調査)」における結果の一部である。調査対象として、事業所母集団データベースのうちから、産業、事業所規模別に層化し、約14,000事業所を無作為に抽出した。そこで雇用されている常用労働者及び受け入れた派遣労働者のうちから無作為に抽出した約18,000人が調査対象者であった。

調査対象数 18,575 名、有効回答数 7,426 名、有効回答率 40.0%。

この表を見て、下記のように結論づけた者がいた。

「『強いストレスとなっている事柄がある』との回答者に、20歳未満の者は少ない。また、就業形態別に見ると、パートタイム労働者が最も少なく、派遣労働者、契約社員が続いている。これらのことから、ストレスを感じることをしない労働者で構成される会社を作るためには、20歳未満の者を雇用し、正社員の比率を減らしていく必要がある。」

この結論に対して、批判的に論じなさい。また、より適切に現状を把握するためには、この表にどのような情報が足りないかを指摘しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

＜出典＞

厚生労働省 令和3年「労働安全衛生調査（実態調査）」の概況 「第14表」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46-50.html>

問題 3

下記は、「職場での AI（人工知能）利用に対する従業員の認知，感情レベルでの反応」に関する論文の要約です。文章を読んで，以下の 2 点について解答紙に番号を付記したうえで，回答しなさい。

- 1) 従業員の AI に対する信頼度に影響すると思われる，三つの要素を日本語で回答しなさい。
- 2) 本文をもとに，上述の三つの要素の関係を日本語で説明しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

＜出典＞

Liangru Yu and Yi Li, (2022) “Artificial Intelligence Decision-Making Transparency and Employees’ Trust: The Parallel Multiple Mediating Effect of Effectiveness and Discomfort,” *Behavioral Sciences*, 12(5), 127.

問題 4

以下の言葉をキーワードとして，あなたの主張を 720～800 文字で述べなさい。

「他者」

（問 題 紙）

問題紙がこの頁を含めて3頁，解答紙が4頁あるか確認してください。

問題は全部で4問です。すべての問題に解答してください。

解答はすべて，解答紙の指定された欄に記入してください。

問題 1

以下の各語について，簡潔に説明しなさい。

- ① メリトクラシー
- ② GIGA スクール構想
- ③ 心理的リアクタンス
- ④ 気分一致効果
- ⑤ シェアードリーダーシップ
- ⑥ ロジャースの言う「自己概念と経験の不一致」

問題 2

以下の図表は，男女共同参画局が実施した調査から，年齢段階別の雇用形態を性別に整理したものである（なお，表は雇用形態の内訳を詳細に表したものである）。これらに関して，以下の①，②の問題に回答しなさい。

- ① 以下の5つそれぞれの内容について，この図表から読み取れることとしての適切さを判断し，適切な読み取りの場合は解答紙の（ ）内に○，間違っている場合×を記入しなさい。

- （ ） どの年代でも，女性より男性の方が「会社などの役員」をつとめている割合が高い
- （ ） いつの時代も，女性では「主婦」である割合が高い
- （ ） 女性20代の「働いていない」人々の中で，「学生」が占める割合は，約42%である
- （ ） この調査に回答した男性20代のうち，「学生」であるのは200名ほどである
- （ ） 男性では，40代までは「正規雇用」の割合が一貫して増加するが，その後減少に転ずる

- ② これらの図表をもとに，性別・年齢と雇用形態の関係について述べなさい。その際，具体的なデータの箇所と言及するとともに，データが示す事実と，そこから推測される内容とを区別して述べること。

下記出典の内容を掲載しています。

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/hyakunen_r03.html

問題3

以下の文章は、ソフトウェア開発チームの効率性に対する、チームの多様性の影響について述べている論文の一部を抜粋したものである。下線部のように考えられる根拠を文章の内容に基づいて述べよ。

なお、この論文では多様性の側面として、年齢、ジェンダー、文化的背景、役割（専門性）などを想定している。

下記出典の内容を掲載しています。

出典：

Verwijs, C., & Russo, D. (2024). The double-edged sword of diversity: How diversity, conflict, and psychological safety impact software team. *IEEE Transactions on Software Engineering*, 50(1), 141-157.

DOI:10.48550/arXiv.2301.12954

問題4

以下の言葉をキーワードとして、あなたの主張を720～800文字で述べなさい。

「人間性」

発行：南山大学入試課

名古屋市昭和区山里町18番地

Phone : (052)832-3119

F a x : (052)832-3592

E-mail : ml-grad@nanzan-u.ac.jp

URL : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>